

2021年3月吉日

## 「未来は愛ランド」 2021 企画

～ようこそ、彩り豊かな瀬戸内の島へ～

### PART 1

私は Ian LUS です。カナダから ALT（英語指導助手）として 7 年前に香川に赴任してきました。今、私は人口 20 名、平均年齢 80 歳、自販機が 1 台しかない瀬戸内海の「手島」にいます。皆さんは瀬戸内海の島と聞いて何を想像するでしょうか。ナレーション

#### 【塩飽諸島の歴史】

瀬戸内海は古くから海上交通の要所でした。戦国時代には潮流の操舵に長けた島民が重宝され、西は「村上水軍」 東は「塩飽水軍」が活躍。江戸時代に塩飽諸島は幕府から自治権が与えられ、独自の歴史や文化が育まれてきました。本州と四国が最も接近する海域に 28 の塩飽諸島があり、手島はその一つです。字幕



YOU-TUBER Ian LUS

【塩飽部隊結成】2016年11月に好奇心旺盛な京都大学農業系サークルの3人娘が手島に上陸。彼女達を手島に誘ったのは「四国夢中人」の尾崎美恵さん。尾崎さんは2008年から地域を元気にするボランティア活動を進めています。京大生と交流を持った尾崎さんは島民や有志を巻き込んで2017年「塩飽部隊」を結成しました。字幕





京大学食で3人娘と尾崎



京大の農業系サークルの忘年会に参加



僕は「塩飽部隊」の活動に動画制作でサポートしています。ナレーション  
動画紹介 2018年=2019年

## ～島民の数だけ物語がある～

### Part2

平均年齢 80 歳で 20 人足らずの手島は「限界集落」と言えます。しかし、豊かな自然と共に暮らしている 20 人の島民はマスクをしていません。コロナ禍、崩壊寸前の 1000 万人都市東京はマスクなしでは生きていけません。手島は地球上に残された「楽園」かもしれません。イアンが「島民がどんな暮らしをしているのか」見つめます。ナレーション

- 1 歴史を紡ぐファミリー・・・・・・・・・・香川本鷹
- 2 究極のおもてなし・・・・・・・・・・ひまわり畑
- 3 地球に優しいもの作り・・・・・・・・・・オーガニック農園
- 4 招かれざる客・・・・・・・・・・猪と人間の知恵比べ
- 5 海の怪人・・・・・・・・・・90 歳漁師人生
- 6 スーパーマンが住む島・・・・・・・・・・救急隊員・消防団員
- 7 歴史の中で息づく島・・・・・・・・・・平家の落人の子孫
- 8 ローカル SDG s・・・・・・・・・・昆虫王国
- 9 移住 (2019)・・・・・・・・・・新たな風を吹き込む陶芸家達  
(2020)・・・・・・・・・・天然食材ハンター
- 10 ダイバーシティー・・・・・・・・・・手島自然教育センター
- 11 トレッキング・・・・・・・・・・お大師さんと島巡り

## 1 歴史を紡ぐファミリー 香川本鷹（ほんたか）

手島には香川本鷹と言う「幻の唐辛子」があるそうです。それを作り続けている高田さんに聞いてみます。**ナレーション**

### 【幻の香川本鷹を守る】字幕

香川本鷹は16世紀後半塩飽水軍が朝鮮出兵に際し、豊臣秀吉から拝領したと言われてい  
ます。昭和40年ごろ最盛期を迎えヨーロッパに輸出し、海外からも高く評価されていま  
す。しかし高度成長期、安価な輸入品に押され生産量が減り、島の人口流出とともに生産する人  
が途絶えてしまいました。そこで、平成15年自治体主導で高品質なトウガラシを島の産業  
にしようと、栽培を再開させました。現在県内には20軒の農家が栽培をしている中で、高  
田家は島しょ部の手島で幻の香川本鷹を守る最後の農家です。

### 【環境に適した栽培】字幕

雨が少なく水はけの良い乾燥土壌で、日当たりの良い瀬戸内海の気候は香川本鷹を育てる  
ことに適しています。特に手島の本鷹はツヤがあり、深紅で7~8センチの大型です。辛味  
が通常の4倍でうま味成分は3倍あり、幻の唐辛子として認められています。



指導を受ける京大生



\* 高田美智子さん 「インタビュー」

\* いつ頃、どこから手島に嫁いできました？

⇒

\* 収穫までで1番大変な作業は？

⇒

\* 現在の収穫量は？

⇒1000株年間 500kgを収穫

\* 手島で今も香川本鷹の栽培を続けているのは高田さんだけと聞いていますが、何故、今まで続けてきたのでしょうか？

僕は辛い物が好きです、なにか

## 2 究極のおもてなし ひまわり畑

8月お盆の頃に島を訪れると、大輪のヒマワリが温かく出迎えます。手島のイメージキャラクターはヒマワリです。何故ヒマワリの島になったか、聞いてみましょうナレーション



藤原泉さん「インタビュー」

\*ヒマワリ畑は何故始めたのか？

⇒以前はタバコ畑だったのですが、20年程前、作られなくなったタバコ畑をどうしようということでヒマワリ畑に植え替え変えました。

⇒人口減少が著しいが、お盆に墓参りに訪れた元島民を温かくお迎えしたいので

\*1番大変なことは？

⇒種まき後、新芽を雉に食べられること

⇒昔は手伝ってくれる島民がいたが、現状では今後いつまでつづけられるかわからない。



大学生によるヒマワリ畑の草刈り 8月



大学生によるヒマワリの枯れ枝集め 2月

### 3 地球に優しいものづくり

#### オーガニック農園

この島は高齢化が著しいにもかかわらず、きれいに整地された花や畑が多いです。何を作っているか聞いてみます。ナレーション

塩飽水軍の流れを受けて、明治以前は船大工が多くいましたが、明治以降は瀬戸内の温暖な気候と山の恵みを得て、農業や林業の島になりました。当時は化学肥料がなかったので当然有機農法でした。字幕

高田さんのお姉さん「インタビュー」

\*昔はどのような作物を作られていましたか

⇒島民は畑で栽培できるものは何でも育て、山では薪を集め、船で町に出荷していました。除虫菊・葉タバコ・サツマイモ・はだか麦・イモ麦・綿・そば・トウキビが主要作物でした。昔の有機農法は今も続けている。



宮本さん「インタビュー」

\*現在どのような作物を作っていますか

⇒娘さんの飲食店に送るために無農薬で新鮮なお野菜を30種類作る



藤原泉さん「インタビュー」

\*どのような有機農法を実践しているか？

⇒落ち葉（土づくり 土壌改良）大麦春先収穫（霜よけ）マリーゴールド（害虫予防）

\*作物の種類？

⇒がぼちゃ（アトランテック・ジャイアント）安納芋・大根・ネギ・白菜・玉ねぎ  
きゅうり・キャベツ

\*現在、丸亀市内に住んでいるそうですが、週末島で作業をしているのですか？

\*新種を植えて色々チャレンジされているそうですが、今、何にチャレンジしていますか？



有機菜園



有機果樹園

デコポン 文旦 早生ミカン スイカ オレンジ ザボン ネーブル 枇杷 柿 イチゴ  
イチジク キューイ

#### 4 招かれざる客 猪と人間の知恵比べ

猪が手島にも上陸し始めたようです。自治会長の吉田さんに聞いてみます**ナレーション**。  
全国的に獣害被害が急激に増えていますが、塩飽諸島でも猪が問題になっています。命知らずの猪が果敢に海を渡って上陸しています。そこで自治会長が島の安全を守るために罠仕掛けの資格を2020年に習得しました。**字幕**



吉田文二 自治会長「**インタビュー**」

- \* いつ頃から猪が現れだしたか？
- \* 猪の被害はあるのか？
- \* 何カ所に罠を仕掛けているか
- \* これまでに罠にかかった猪の数は何頭か？
- \* 猪の見回りはどうしているのか？
- \* 罠にかかった猪はどうしているのか？

## 5 海の怪人 90歳漁師人生

戦前・・・家族を守るために

手島生まれ育ち。父親が早くに亡くなり、兄弟を育てるために早くから働き始めた。尋常小学校は4年までその後は勤労奉仕。当時は麦やサツマイモを作って国に供出していた。海軍の通信兵に志願して合格した。次は戦車に乗りたくて陸軍に志願したが不合格。海軍から採用通知が来るまでの間に技術員の資格を取るために、14歳で大連へ向かうが、途中で高松で空襲に遭い、大陸に渡る連絡船でも護衛艦とともに襲われ、ようよう釜山港へ着く。大連にわたったのは6月で、8月が終戦。学校はソ連に接収され、行き場もなく、引き上げるまでは市電の運転手をしていた。仕事につけただけでした。字幕

戦後・・・海でやれることは何でもやった。潜水具を付けた潜水士

漁業ではタイラギ貝採取、港湾らの工事モグリでは神戸港湾大規模工事・伊勢湾護岸工事・瀬戸大橋岩盤爆破や石積み・海洋での自衛隊飛行機事故で遺体捜査・大阪ではタグボートに乗って沈没船の引き揚げ。漁船で小浜、新潟、北海道の留萌や小樽も回った。

(元広島漁業協同組合組合長) 字幕



3人娘に囲まれて網の手入れをする濱本さん



濱本さんの奥さん道子さんと



濱本さんの船で地引網体験

## 6 スーパーマンが住む島 救急・消防隊員

自販機 1 台しかない島で緊急事態の時はどうしているのでしょうか。ナレーション



消毒液を背に害虫退治



台風で倒れた墓の修復

## 7 歴史に息づく島 平家落人の子孫

歴史を感じさせる寺社を多く見かけますが、何故でしょうか。島民に聞いてみましょう。

### ナレーション

平家の落人が住み着いたと伝わる手島は歴史を感じさせるものが多くあります。立派な寺社だけでなく島民から「家の近くには鎧塚（よろいづか）があり、実際に鎧が埋まっていたそうです。」と聞きます、実際武具などが蔵にしまわれていたり、非常に立派な神棚が旧家にはあります。安養寺は鎌倉時代に建てられた真言宗のお寺です。朝6時に鐘の音と共に島の1日が始まります。安養寺の裏山に生い茂る竹林を2018年と2019年に伐採しました。その竹チップスは土壌改良や肥料として島民の畑で有効利用されています。字幕



### 安養寺インタビュー

## 8 ローカル SDGs

### 昆虫王国

私の国カナダでは、虫は害虫と言う意識が強いのですが、日本の子供たちは虫に夢中のようです。**ナレーション**

2019年、安養寺の裏山の竹を粉砕して出来たチップスがカブトムシの幼虫たちの寝床になっていました。自分の手で生息している現地でカブトムシの幼虫や成虫を見つけ出して、触れることが出来る場所は今ほとんどないでしょう。**字幕**



島民の案内でクワガタの居場所を探す子供達 **字幕**

自然に詳しい藤原泉さん「インタビュー」

**\*何故、この島には昆虫がたくさんいるのでしょうか？**

⇒今も昔も我々は農薬を使わず、有機農法を守り、手つかずの自然を人工的に荒らさなかったからだと思います。

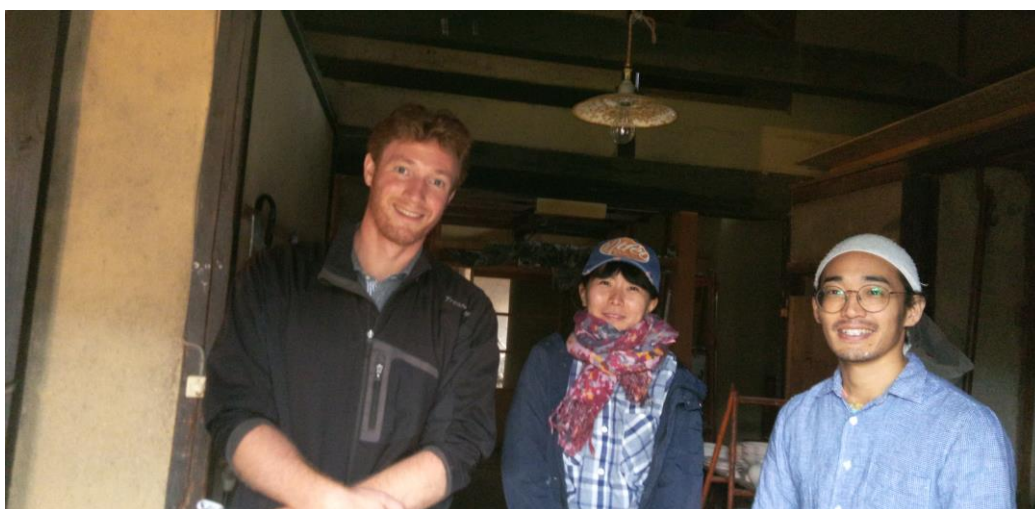
**\*他にどんな虫がいますか？**

## 8 移住

### 新しい風を吹き込む陶芸家達 (2019 移住)

京都の陶芸専門校で意気投合した 3 人の若者達が手島に移住してきました。彼等に色々質問をぶつけてみます。ナレーション

塩飽大工の流れをくむ手島には石垣、土塀、塗り壁、屋根等立派な建物が目に付きます。昭和 37 年には 146 戸人口 553 人いた住民が 60 年後には人口 20 人だから、ほとんどが空き家になっています。彼等によって古民家がどのように息を吹き返すか、島民も一丸となって彼等をサポートしています。字幕



作陶  
陶芸家インタビュー



ヒマワリの枯れ枝を灰にして釉薬作り

## 9 移住

### 天然食材ハンター（2020 移住）

何でも出来るミスター北村さんが手島に移住してきました。彼に聞きたいことが一杯あります。

#### ナレーション



#### 北村氏インタビュー

- \*これまで何をされてきましたか？⇒京都に自宅を持つ元銀行員
- \*何故手島に来たか？
- \*島の暮らしはどうか？
- \*移住して、最初にしたことは？⇒無農薬家庭菜園。
- \*家庭菜園で作ったものでどんな料理を作っていますか？
- \*この島に来て、一番いいことは何か 一番困ることは何か？
- \*船を所有されているそうですが、どんな時に使用されていますか？
- \*趣味は？⇒料理すること
- \*島の方とどのように交流していますか？消防訓練や草刈り等積極的に参加

## 10 ダイバーシティー

### 手島自然教育センター

我々「塩飽部隊」の活動拠点がここです。私も友人を誘ってキャンプします。非常に快適な空間です。キャンプ場、宿泊、お風呂、運動場、調理場、キャンプに必要な物は全てあります。草引き、剪定、予約、施設の管理をしてくれているのが島民です。ナレーション  
管理人インタビュー



BBQ 会場



食事風景



センターを管理する高田さん

## 11 トレッキング お大師さんと島巡り

島にはいたるところにお地蔵さんのような石仏があります。これは一体何のために設置されているのか聞いてみましょう。**ナレーション**

四国八十八カ所霊場をモデルに手島の島 1 周するように礼所が配置されている。手島ではそれを「お大師参り」と呼び、島民有志によって整備されてきました。しかし、高齢化のため維持が難しくなっています。**字幕**

島民有志「**インタビュー**」



トレッキングに挑戦する京大生



崩れたお地蔵さんを元に戻す岡山理科大昆虫学科学生

撮影+インタビュー+編集：Ian IUS（県立高校英語教諭 / You-Tuber）

コーディネーター：尾崎美恵（四国夢中人代表）

期間：2020年10月～2022年3月

撮影場所：手島等（塩飽諸島）

支援：香川県

主催：四国夢中人

#### 参考文献 資料

民俗資料緊急調査報告 昭和49年3月香川県教育委員会（塩飽諸島手島・広島・小手島）

本四架橋に伴う島しょ部 民俗文化財調査報告 昭和57年3月 瀬戸内海歴史民俗資料館

丸亀の文化財第6編 平成6年3月 丸亀市教育委員会

塩飽史 江戸時代の公儀船方 2013年10月 吉田幸男

塩飽手島の写し霊場 令和元年11月 手島八十八遍路会

手島の神社に残る奉納物 2006年3月別刷「瀬戸内海歴史民俗資料館紀要第18号」

森下友子

塩飽史年表 平成23年6月 塩飽史談会編

瀬戸内海編旅入門 2016年10月斎藤潤（株）マイナビ出版

カブトムシの生態調査で岡山理科大昆虫学科ゼミ生が中村圭司先生と手島を訪問。字幕



◆松下 龍平 (マ ツシタ リョウヘイ)

1986 埼 玉生まれ 2007 武蔵野美術大学 にて陶芸 を学ぶ

2011 埼玉県ふ じみ野市にて作陶開始 2017 京都府立陶工高等技術専門校入校

2019 香川県手島に工房を移 し作陶

ギャラリーやデパー ト陶器市等で買うのではなく、作られた場所を訪れ、そこの人や空気  
にふれ好きな器を買う。少し遠いけれど一度訪ねてみたくなるそんな島にしたいです。

◆松原 恵美 (マ ツバラ エミ)

1990 年 京都で生まれ育つ 京都の銅駝美術工芸高校で陶芸に出会う

2013 年 愛知県立芸術大学陶磁専攻 を無事卒業

2015 年 まで東京の彩泥窯で陶芸の講師を務める

2017 年 京都府立陶工高等技術専門校の総合科に入学

2019 年 に卒業し、手島に出発

生きること、生活することに真正面から向き合う島の生活の中で得たパ ワーで「なんか良  
いなあ」と思える、思 つてもらえるものを作りたいです。

◆高村 光平 (タ カムラ コウヘイ)

1983 年 神奈川県相模原市 (旧 津久井郡)生まれ

2004 - 2008 東京芸術大学美術学部建築学科

2008 - 2010 東京芸術大学大学院美術研究科建築理論

2010-2017 都内のシステム開発会社にてシステムエンジニアとして働く

2017 - 2019 京 都府立陶工高 **字幕**